

青森県立高等学校入学者選抜に係る改善(案)

平成20年11月12日

青森県教育委員会

青森県教育委員会は、平成20年10月17日に青森県立高等学校入学者選抜研究協議会から今後の改善の方向性などを取りまとめた報告書の提出を受け、検討した結果、青森県立高等学校入学者選抜に係る改善案を次のとおりとした。

1 改善案について

(1) 前期選抜

前期選抜は、一般選抜枠と特色化選抜枠を設け、選抜を行う。

ア 選抜日程

3月上旬に実施する。

イ 募集人員の割合

前期選抜募集人員の割合は全募集人員の50～90%とする。そのうち、一般選抜枠募集人員の割合は前期選抜募集人員の50～90%、特色化選抜枠募集人員の割合は10～50%とし、前期選抜受験者全員を両方の選抜枠の対象とする。

また、前期選抜（一般選抜枠と特色化選抜枠）の募集人員の割合については、学校や学科の特色及び地域の特性に応じて各高校が定め、あらかじめ公表するものとする。

ウ 選抜方法等

一般選抜枠の選抜資料は、5教科（国語、英語、数学、社会、理科）の学力検査及び調査書を基本とする。ただし、必要に応じて、面接、作文及び実技検査等を選抜資料に加えることができる。

特色化選抜枠の選抜資料は、一般選抜と同様に学力検査及び調査書を必須とし、受験生の多様な能力、意欲等をより一層評価するため、面接、作文及び実技検査等を選抜資料として活用するものとする。

なお、特色化選抜枠においては、各高校の特色をより生かすため、選抜資料及びその配点等を工夫し、一般選抜枠との違いを明確にすることとする。

○前期選抜検査実施日（3月上旬）

・学力検査

第1時限	8：45～	9：35（50分）	国語
第2時限	9：50～	10：40（50分）	英語
第3時限	10：55～	11：40（45分）	数学
第4時限	12：25～	13：10（45分）	社会
第5時限	13：25～	14：10（45分）	理科

・学力検査終了後、必要に応じて面接、作文及び実技検査等を実施する。

（2）後期選抜

後期選抜は、再チャレンジの機会とする。

ア 選抜日程

3月中旬に実施する。

イ 募集人員の割合

後期選抜募集人員の割合は全募集人員の10～50%とし、あらかじめ公表するものとする。

ウ 選抜方法等

3教科（国語、英語、数学）の学力検査を課し、調査書とともに選抜資料とする。また、必要に応じて面接、作文及び実技検査等を選抜資料とすることができる。

○後期選抜検査実施日（3月中旬）

・学力検査

第1時限	9：00～	9：40（40分）	国語
第2時限	9：55～	10：35（40分）	英語
第3時限	10：50～	11：30（40分）	数学

・学力検査終了後、必要に応じて面接、作文及び実技検査等を実施する。

2 調査書の特別活動等の点数化について

調査書の特別活動等の点数化については、以下の通りとし、点数化する場合は公表するものとする。

(1) 特別活動（学級活動、生徒会活動、学校行事）

活動状況を記述することとし、点数化については各学校で定める。

(2) 部活動等（運動部、文化部、地域活動等）

活動状況を記述することとし、点数化については各学校で定める。

(3) 検定等資格取得（英語・数学・珠算・武道等）

点数化しないが、取得状況については記述することが望ましい。

(4) 出欠の記録

これまでと同様記述することとするが、「3年間無遅刻、無早退、無欠席」の場合は、点数化はしないが記述することが望ましい。

(5) ボランティア活動

点数化しないが、取組状況については記述することが望ましい。

3 実施時期について

平成22年度入試から実施する。

* 一般選抜：学力検査と調査書を選抜資料の基本とする選抜。

特色化選抜：学力検査と調査書を含む選抜資料で、受験生のもつ多様な能力、意欲等を適切に評価する選抜。

